

スペシャルオリンピックス（SO）とは、知的発達障害のある人たちに、日々のトレーニングと競技会を通じて、自立と社会参加をサポートする国際的なスポーツ組織です。SOでは、これらのスポーツ活動に参加する知的発達障害のある人々をアスリートと呼び、多くのボランティアやアスリートのファミリーと一緒に活動を支えています。SOの活動は、すべて非営利活動で、運営はボランティアの方々の積極的な意思と、善意の寄付によって進められています。現在、世界170ヶ国以上で370万人のアスリートと85万人以上のボランティアが日常的なスポーツ・トレーニングに楽しく参加しています。競技会は地区レベルから世界レベルまであり、世界大会は夏季・冬季共に4年毎に開かれています。国内でも全ての都道府県に普及しており、富山では現在、約120名のアスリート会員が10種の競技種目に取り組んでいます。



第1号支援自販機設置除幕式の様子

■今季のエッセイ

スペシャルな宝物

おかげさまでもちまして、広報委員長に就任後2回目のハートフルニュースの発行を迎えることが出来ました。まだまだ慣れないことも多いのですが、「もっと多くの方にSOのことを知ってほしい！」という思いで日々取り組んでいます。

さて、そんな私とSOとの出会いは、妹達がアスリートとして参加したことでした。はじめは自分が出れることをひたすら模索していましたが、プログラムの雰囲気や、なによりも、元気で個性的なアスリートと接するうちに、次第に「一緒に楽しもう！」と気持ちを切り替えることができました。

そうして、今年の福島でのナショナルゲームでは、アスリートと一緒に大会を楽しむことが出来ました。それと同時に、アスリートがより上位の大会に挑むのと同じく、コーチとしてもより上位の大会、ワールドゲームに挑戦しようと決心をしました。

先日、私は2013年韓国・平昌（ピョンチャン）で行われる世界大会のコーチミーティングに参加して来ました。世界大会と言えば、2005年の長野の

広報委員長 金山 敦

時のアルペンスキーを今でも思い出します。観客として観に行った大会でしたが、あのレベルの高い滑りを見た瞬間、自分の価値観が180°変わりました。「障害があっても、頑張ればこんなに凄いことが出来る」そんな活動に参加しはじめた頃の思いを、今回のコーチミーティングで思い出すことが出来ました。

TEAM2013のメンバーとして、富山でのSOの輪を、日本全国へ、世界へ繋げていきたいと思えます。そして、今回の世界大会をきっかけにSOについてより多くの人に知ってほしいと思えます。今までに出会ったアスリートの素敵な汗、涙、笑顔、歓声。これらは、私が今までのSOの活動から貰った、形は無いけど、スペシャルな宝物です。広報委員長としても、TEAM2013のメンバーとしても、このスペシャルな宝物を発信出来るように取り組んで参ります。

また、富山での日常のプログラムの様子などはブログでもご紹介をしています。SON・富山のホームページから見る事が出来ますので、是非ご覧下さい。

■交流バーベキュー開催

7月1日(日) SON・富山恒例の「交流バーベキュー」を太閤山ランドで開催しました。

当日は、時々激しく雨が降り、うとうしい梅雨空となりましたが、SON・富山 藤井会長、吉田事務局長をはじめ、アスリートやボランティア、ファミリー総勢80人の参加となりました。開会に先立ち、アスリート委員会から行事予定の告知がありました。

その後、各テーブルでは、早速バーベキューが始まりました。お腹も心もいっぱいになった後は、体を使った恒例のゲーム大会です。今回も学生ボラの方々に雨天バージョンと晴天バージョンそれぞれ企画してもらいました。日頃お世話になっているボランティアの方や、参加プログラムが違ったりして、なかなか話をする機会のないファミリーの人たちともいろいろ話ことができました。



日頃コーチとして関わっているお父さんも、今日は、B.B.Q.のコーチ？



こちらのテーブルでは、アスリートが中心となっています



3人のマスクマンが背負っている箱に玉を入れるゲーム



チーム対抗万歩計ゲーム

■支援自販機1号機 除幕式

3月28日 SON・富山では初となる、支援自販機の除幕式が行われました。支援自動販売機は、売上の一部がSON・富山の活動に充てられる仕組みとなっています。その1台目の支援自販機が射水市の下村

パークゴルフ場内に設置されました。今後、SON・富山では当面10台の設置を目標としております。この趣旨にご賛同頂ける企業様・スポーツ施設様を中心に設置を依頼したいと思います。

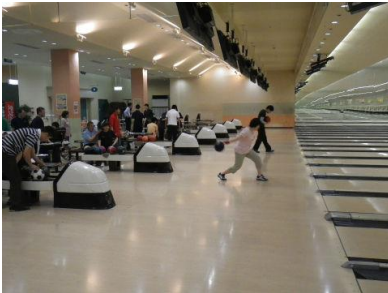


■夏季プログラム

●ボウリング

5月27日(日)、ボウリングプログラムは、2012年・夏季で第2回のトレーニングに一番乗りでした。って、そんなこと自慢ではないのですが♪
森永ヘッドコーチから注意事項や説明を受けて準備

備体操のあと、投球練習。ボウリング場さんのご厚意で、正規のトレーニングの前に、投球練習をさせていただいています。クアトロブーム小杉の皆様、いつもお世話になっています。ありがとうございます。



きれいなフォームですね



新しいアスリートも加わりプログラムもいっそう活気が出ました



ファミリーも声援を送ります

●サッカー

今年度のメンバーは、みんな元気いっぱい。とても上手に自分のボールを蹴っています。新しいボランティア

の富大生の若い力が増えました。



今年度のメンバーです



黄色も水色もがんばれー!



みんなとても上手に自分のボールを蹴っていますね

●陸上

6月23日(土)、晴天のもと、高岡市営城光寺陸上競技場にて、第2回陸上プログラムが行われました。前回は、アスリート6名+パートナー1名でしたが、

今回はアスリート11名+パートナー1名で、にぎやかにスタートしました



ダッシュ練習の様子



立幅跳び。2メートルを超える記録を出したアスリートもいました。



テニスボールでボール投げ練習です

●水泳

6月17日 高岡市・長慶寺室内プールで第1回水泳プログラムが始まりました
今年から、富山・高岡合同で行われます。今年も、高

岡市水泳協会の皆様をはじめ多くボランティアの協力を得て実施します。



まずは準備運動から



こちらは、ビート板で泳ぎます



水中歩行で水に慣れます

■夏季プログラム

●バスケットボール

7月8日(日)午後2時より、バスケットボールプログラム第3回目が富山市不二越体育館にて行われました。まずは本田ヘッドコーチのお話を聞いて、みんなで挨拶。ランニングから始まります。この日は富

山グラウジーズより水戸選手が来てくださいました。休憩のあと、基礎グループと発展グループの2グループに分かれての練習です。最後はみんなお待ちかねのゲーム。盛り上がります。



しっかりストレッチ



発展グループの様子



水戸選手を囲んで記念撮影

●卓球

6月17日、大島体育館で、2回目の卓球プログラムが開催されました。体操が終わるとチームに分かれて、恒例の赤と青のカードめくりゲームをしました。

まずはフォーム練習、そして練習したフォームを忘れないように、卓球の練習開始です。最後は、体操(腰痛にきく体操だそうです)でしめくりました。



みんなで集合写真



カードめくりゲーム



練習開始です

支援自販機の設置にご協力ください

SON・富山では支援自販機の設置を進めております。これは、自販機で飲料を購入すると、北陸コカ・コーラボトリング(株)様を通じてSON・富山に売上の一部を活動費として賛助頂くものです。富山では10台の設置を当面の目標として取り組んでおり、3月に第一号となる支援自販機を射水市内に設置いたしました。

支援自販機は、活動資金のみでなく、広く一般の方にSOの活動について知って頂くPRの役割もあります。

みなさまのご近所やお勤め先などで、支援自販機の設置にご協力頂ける方がおられましたら、是非事務局までご連絡下さい。



■ 賛助団体様のご紹介（富山シティーロータリークラブ様）

◆ 富山シティーロータリークラブ

地域 富山県内の富山市（旧八尾町、旧山田村を除く）行政区域

創立 平成8年7月27日 承認 平成8年8月21日

2012-2013 年度会長 松本 由次氏（株式会社マツモト 代表取締役社長）

2012-2013 年度幹事 真藤 隆生氏（富山日産自動車株式会社 専務取締役）富山シティーロータリークラブ



◆ ロータリークラブとは

一言でいえば奉仕クラブ組織で、自分の職業を通じて奉仕することに主眼がおかれています。ロータリーとは「人道的な奉仕を行いあらゆる職業において高度の道徳的水準を守る」という「ロータリーの綱領」を念頭に、世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した実業人や専門職業人が世界的に結び合った団体」と定義されました。またロータリークラブとは「奉仕の理想を各人の個人、職業、社会生活実践の基板とすることに同意した、実業人や専門職業人によって構成されたクラブ」と定義されています。何か難しそうですが実際は会員同士の親睦を深め自己啓発を進めながら自分の職業を生かして世界や地域に奉仕していくことを目指しています

◆ 松本会長ご挨拶



富山シティーロータリークラブは、富山南ロータリークラブから移籍した13名で始めました。クラブ結成以来、歴代会長をはじめ、メンバーの皆様が大変ご苦労され築いてこられたクラブも17年目の今では、会員数82名（2012.7.2現在）になり、富山7ロータリークラブの中でも2番目に大きなクラブとなりました。当クラブの社会奉仕活動では、スペシャルオリンピックスへの支援をはじめ、ふるさと富山美化大作戦への参加、ロータリーの森記念植樹を毎年行っております。

また、前年度からは東日本大震災復興支援プロジェクトを立ち上げ、宮城県七ヶ浜町、福島県田村市に無償薬箱支援を行いました。今年度も引き続き支援いたします。国際奉仕活動では、2010年から友好クラブのバンコク・スリウオンロータリークラブのリサイクル自転車支援・図書支援・浄水器支援のプロジェクトに賛同し、毎年支援金贈呈のため現地を訪問しております。今年度は、2013年2月に訪問予定です。

今後も、益々奉仕活動に全力で取り組んで行く所存でございます。



2012年8月19日（日）ふるさと富山美化大作戦

◆ 富山シティーロータリークラブ事務局

富山市桜木町10-10 富山第一ホテル5F / TEL 076-441-1737 / FAX 076-441-2824

E-mail toyama-city@rotary2610.gr.jp <http://www.toyama-city-rc.jp>

◆ スペシャルオリンピックスへのご支援

スペシャルオリンピックスへのご支援は古く2008年に最初のご支援をいただき、翌年も引き続きご支援いただきました。

2012年7月にも企業団体賛助金をいただきました

■細川佳代子スペシャルオリンピック日本名誉会長 講演会のお知らせ

来る10月17日(水) S O日本・名誉会長の細川佳代子氏が来県されます。

下記の通り、「スペシャルオリンピックスの魅力」と題した、細川氏の講演会を予定しております。この機会に多く一般の方にS Oの活動をご紹介したいと考えてい

ます。

ファミリー、ボランティアの方はもとより、一般の方にも多くご参加いただきたく思いますので、皆様の周りの方にもご紹介ください。

「スペシャルオリンピックスの魅力」

日時 10月17日(水) 19:00~20:30

場所 婦中ふれあい館 2階集会ホール

(富山市婦中町砂子田1-1 TEL465-3113)

参加費 無料



細川佳代子氏プロフィール

上智大学卒業後、71年に細川護熙氏と結婚。政治活動を支える一方でボランティア活動に取り組む。1994年「スペシャルオリンピックス日本」を設立。知的障害のある人の自立と社会参加を日常的なスポーツを通して実現する活動を行う。その理念を広げるため啓発活動をしながら、2007年には、障がいの有無に関わらず全ての人とその人らしく生き活きと暮らせる“インクルージョン(包み込む共生)社会の実現”を目指し「勇気の翼インクルージョン2015」を設立した。また、知的障害のある青年たちを追ったドキュメンタリー映画をこれまで4作製作・総指揮。昨年、製作した映画『幸せの太鼓を響かせて～INCLUSION(インクルージョン)～』は、全国20都市以上に上映された。5作目の映画『天心の譜』も近日上映予定。

■職場でがんばるアスリート

アルペンスキーとテニスに参加している佐伯真魚さんが働くのは、多機能型(B型、自立訓練)事業所「わくわくファームきらり」です。

「きらり」はNPO法人「知的障害者の暮らしを考える会」の就労支援部門として、ネギ、イチゴ栽培などの農業や、屋内作業を行なっています。佐伯さんは、今年支援学校を卒業して「きらり」に入ったニューフェース。支援員さんや先輩に教えてもらいながら、「きらり」の主事業であるネギ畑の作業をがんばっています。支援員の石金さんは、「真魚くんは、大きな石も

佐伯真魚さん(わくわくファームきらり)

たくさん運べるなど、力仕事でとても戦力になっています。また、うちのネギは薬を使わないので毎日の雑草取りは必須なのですが、最近は、草むしりも上手になりました。」と、笑顔で話されます。

「きらり」のやわらかい雪割りネギは、「きらり」の他、大阪屋ショップ立山店さんやアップルサンショウ栄町店さんで買えるそうです。冬から春はイチゴ、通年で「無農薬ほうじ茶」の販売もしているとのことでした。お問い合わせください。



支援員の尾崎さん(左)、石金さん(右)と一緒に



立山の山々が美しい「きらり」のネギ畑

連絡先 多機能型事業所

「わくわくファームきらり」

場所 立山町道源寺 851

TEL 076-463-1377、FAX 076-463-1378



■新プログラム ーテニスー

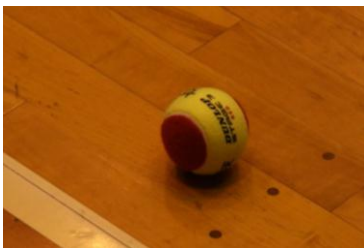
6月23日、24日、不二越体育館で 第1回、第2回のテニスプログラムが開催されました。

テニスプログラムは、SON・富山では初のプログラムです。今のところ、アスリートは1名のパートナーを入れて9名です。まだラケットを持っていないア

スリートがほとんどですが、ボールもラケットも借りることができます。また、服装も、運動しやすい服装、シューズでOK（テニスコートだと、また違ってくるのかもしれませんが）。



ヘッドコーチ、ソニー生命の中井弘之さん



バウンドの少ないボールを使います



ラケットも借りることが出来ます



ラケットの振り方の練習中



ボールに慣れる練習

■文化プログラム

5月13日（日）14時から、富山市障害者福祉プラザにて、第1回文化プログラムがスタートしました。今期も道下先生と、中野先生にご指導いただきます。今回は、全員継続メンバーだったこともあり、和気あいあいと進みました。1月の歌『お正月』、2月の歌『豆まき』、3月の歌『贈る言葉』と『仰げば尊し』、4月の歌『さくらさくら』、5月の歌『茶つみ』『このぼり』と次々に歌いました。ハンドベルで、一青窈

の『ハナミズキ』を演奏した後、「今日歌った（演奏した）『聖者の行進』、『茶色の小瓶』、『ハッピーバースデートゥーユー』、『線路は続くよどこまでも』は、どこの国の曲ですか？」と質問されました。答えは、アメリカ合衆国の曲でした。最後に、『世界にひとつだけの花』を歌っておしまいです。今期も、おなじみの歌、懐かしい歌、新しい歌を歌ったり、いろいろな音、いろいろな楽器にふれて楽しみたいと思います。



■ 支援団体の紹介

富士ゼロックス北陸株式会社 富山事業所

今回ご紹介するのは、SON・富山の設立当時のハートフルニュースや、コーチクリニックの資料などの印刷サービスをご提供頂いております、富士ゼロックス北陸株式会社 富山事業所様です。

ゼロックスと言えば、昔はコピーすることを「ゼロックスする」と言ったように、コピー機のパイオニアです。その他にも、身の回りには、このゼロックス社の技術を使ったものが数多くあります。

そうした高度な技術力を現在では複写機だけではなく、顧客の経営課題解決の為にソリューション提案まで拡げて取り組んでおられます。また、各種の社会貢献活動にも積極的に取り組んでおられて、昨年の東日本大震災でも複合機の無償貸与やプリントサービスなどに取り組まれました。



取材に対応頂いた宇田様、滝野様、山田所長、中澤グループ長

今回の取材では、実際にお手元のハートフルニュースを印刷している複合機を見学させて頂くことが出来ました。この複合機、“全自動”でページレイアウトや印刷順序の計算はもちろんのこと、なんとホッチキス止めや穴あけを一度にすることが出来ます。ご家庭のプリンタを操作するような感覚で、簡単にお手元に有るようなすばらしい冊子を手にすることが出来るのです。

取材に対応頂いた所長の山田様からは「これからもどんどん印刷に活用して下さい」との言葉を頂きました。各プログラムで「こんな冊子が欲しい」「こんなポスターが欲しい」という要望があれば、事務局を通してご相談下さい。



今回のハートフルニュースもこの複合機で全自動製本されています。

■ 2013年スペシャルオリンピックス冬季世界大会ピョンチャン（平昌）

2013年に韓国・ピョンチャン（平昌）で開催される、冬季世界大会にSON・富山から2名のアスリートと2名のコーチ・スタッフが出場することになりました。

アルペンスキーに林知佳さん、毛利優樹さんが出場し、フロアホッケーに戸田武宏コーチが、スノーシューイングに金山敦コーチが参加します。

選手団はこれから3回の国内合宿を経て、1月26

日～2月6日までの予定でピョンチャンへ向かいます。日本選手団としては、有森裕子団長をはじめ全85名の選手団となります。これはアジア・パシフィック地域からは最多の出場となり、冬季の全7種目への出場も数カ国しかありません。

10月にはこの大会を記念したトーチャランを予定していますので、みなさまのご参加をお待ちしています。



アルペンスキーへの出場が決まった、林知佳さん、毛利優樹さん



フロアホッケー
戸田武宏コーチ



スノーシューイング
金山敦コーチ

■コーチクリニック（GO&アスリート理解）開催

4月22日（日） 障害者福祉プラザにてコーチクリニック（ゼネラルオリエンテーション（GO）&アスリート理解）を開催しました。講師として、宮下ナショナルトレーナーをお迎えしました。

また、7月22日（日）には卓球とバスケットオー

ルのコーチクリニックを開催しました。講師として、藤田ナショナルトレーナー候補、田所ナショナルトレーナー、田中スポーツトレーナーをお迎えしました。午後からは、競技ごとに講義と実技が行われました。



「ゼネラルオリエンテーション（GO）」とは、SOの目的、概念、歴史、組織、参加資格、SOのスポーツルール、SOの独自性、競技会などについて学びます。
「アスリート理解」は、知的発達障害に関する基本的な理解、適切なサポート方法を学ぶ講義です。
「GO」、「アスリート理解」の各講義は、年に数回開催されます。SON・富山では、ファミリー、コーチに、毎年1度以上の受講を勧めています。

■医療安全講習会

6月24日（日） 富山市蜷川の富山市障害者福祉プラザにて、医療安全講習会を開催しました。

今回は、富山大学医学部整形外科医師、日本体育協会公認スポーツドクター、日本整形外科学会認定スポーツドクターで、バスケットボール サブヘッドコー

チの下条 竜一さんを講師に迎え、熱中症対策とストレッチについての講習会を開催しました。ファミリー21名、ボランティア8名、アスリート7名の合計36名が参加しました。



真剣に話を聞く参加者



ラジオ体操とストレッチの実技

■ボランティア紹介

今年も夏季プログラムが始まりましたね。

夏季は水泳、冬季はスキーとフロアホッケーを楽しんでいましたが、昨年はフロアホッケーの時間が午後から午前に変更になったため、他のボラと重なり、残念ながら参加出来なくなりました。楽しいプログラムだったのでちょっと寂しい感じがします。

今年の水泳は富山会場が無くなり高岡との合同開催となりました。一回目に参加してきましたが、人数の多さや指導の仕方に少し戸惑いを感じました。

でも、準備された練習メニューや、それを楽しそうにやっているアスリートを見ていると、いつもの楽しい時間変わっていました。いろんな個性を持ったア

スリート達と交流し、どうしたら出来るようになるか試行錯誤していると、あっという間に時間が過ぎてしまいます。そんな事が出来るのが、SOのボラの楽しいところかも知れません。

まだまだプログラムは続きます。これからもアスリート達から笑顔と元気をもらって楽しみたいと思っています。

萩原 久



■事務局から

暑さもピークを越えましたが、まだまだ暑い日が続きます。熱中症には十分注意をしてプログラムに取り組みたいですね。

さて、本誌の中でも取り上げた通り、2013年に

韓国・平昌（ピョンチャン）で行われるワールドゲームに、富山から2名のアスリートと、1名のコーチ、1名のスタッフの出場が決定しました。10月7日（日）にはトーチランを開催いたします。みなさまのご参加とご声援をお願いいたします。

＜賛助金・寄付金をお寄せ下さった皆様（2012年3月21日～2012年7月31日）＞

敬称略

三松 隆之		上濃 良重			福島 亘	
浅野 達哉	笠間 晃一	坂田 崇	高木 要志男	寺島 慶子	二口 桂子	山口 恵美
新出 浪子	金山 敦	坂野上 満	高畑 一樹	長江 幸代	本田 繁	山口 修
五十嵐 務	上 卓	澤田 功	高畑 広美	波岡 一子	本間 一正	山崎 政行
宇於崎 拓真	上 文佐乃	姿 駿成	高畑 武志	長谷部 裕子	増岡 涼	山本 廉
宇於崎 俊陽	上 隆義	杉田 幸平	高村 正志	林 繁信	松田 智至	横井 一成
魚津 克美	上滝 幸子	杉田 康子	瀧脇 隆志	林 安弘	松田 千菜美	両角 良子
大澤 智朗	槻 栄一	杉森 建彦	田口 美里	林 せつ子	三上 恵美子	渡辺 友里
大澤 秀樹	河内 雅人	杉森 弘子	田口 靖子	福島 朝子	三上 裕之	腰田 恵子
大野 博美	小坂 良夫	杉森 真一	田口 昌宏	福島 茂次	三津島 渉	渡辺 守人
岡部 敬	佐伯 秀彦	杉森 香代子	田作 京子	福島 志美子	宮野 光正	
小川 清美	坂田 翔太	杉森 亮太	谷崎 徹朗	福田 孜	宮野 明美	
尾塩 沙加恵	坂田 裕紀	素谷 孝子	辻 龍之介	藤井 裕久	村沢 克彦	
尾塩 真子	坂田 優子	素谷 宏	寺島 知駿	二口 悠太郎	村下 昭一郎	
(株)梅かま		小栗小児科医院			(株)三和製玉	
渋谷クリニック		(有)シャトル			(株)新栄電設	
高岡ライオンズクラブ			日本海ガス株式会社			
(株)藤井産業			富士ゼロックス北陸株式会社 富山事業所			
(株)ベネフレックス			北陸コンピュータ・サービス(株)			

賛助金・寄付金振込先

スペシャルオリンピックス日本・富山
 （日本は、「ニッポン」としてください。）
 北陸銀行本店（店番 101）、普通口座 5308370
 ゆうちょ銀行 00720-0=38833

賛助金

＜個人＞ 一口 3,000円
 ＜企業・団体＞ 一口 10,000円

ありがとうございました。

※お問い合わせは、SON・富山事務局あてメールもしくはファックスでお願いします。



未来の地球を支える子供たちへ...

Kids'ISO 14000 プログラム

Kids'ISO14000 プログラムは、家庭の身近な省エネ活動を通じ、自ら進んで環境保全活動に取り組める子供達を育成することが狙いです。

私たち富士ゼロックス北陸は、この趣旨に賛同し、近地域の小学校におけるプログラム実施をサポートしています。



富士ゼロックス北陸株式会社
 富山事業所／富山市新桜町 5-3
 TEL: 076-431-2121

富士ゼロックス北陸株式会社は、スペシャルオリンピックス日本・富山の活動を応援しています。



富山グラウジーズ 2012-2013シーズン
 10月から開幕!

最新情報はホームページ、facebookから!

<http://grouses.jp/>
<http://www.facebook.com/toyama.grouses>

